

藤山一郎がゆく!

——「若き血」から国民栄誉賞まで——

Behold the Legend, Fujiyama, Ichirō!
—The Iconic Showa Singer and His Life with Keio

ふじやま
いちろう

2024年10月17日(木)
—12月14日(土)

開館時間：10：00～18：00

休館日：11月20日(水)、11月25日(月)、
日曜日・祝日(11月23日・24日は開館)

主催：福澤諭吉記念慶應義塾史展示館
(一財)藤山一郎音楽文化振興財団

入場料：無料

会場：〒108-8345

東京都港区三田2-15-45 慶應義塾三田キャンパス内
慶應義塾史展示館企画展示室(図書館旧館2階)

お問い合わせ

電話：03-5427-1200

メール：info@history.keio.ac.jp

ホームページ：https://history.keio.ac.jp/

× X(旧Twitter)：@keiohistory

Facebook：@keiohistory

Instagram：@keio_history

国民的歌手、そして原点としての 慶應義塾とカレッジ・ソング

藤山一郎(1911-1993) 本名増永丈夫は、幼稚舎から慶應義塾

に学び、普通部時代に「若き血」の歌唱指導を担当して以来、生涯にわたって慶應義塾を彩る音楽に携わり続けました。本展では、その点に光を当てつつ、東京音楽学校(現東京藝術大学)で正統な歌唱法を修得して、あえて「世俗の歌」の世界に身を投じ、その一方で気品ある音楽文化の発展に奔走し続けた姿を跡付け、明るい歌声と、真摯で強靱な反骨精神で多面的な航跡を残す藤山一郎の再評価を試みます。



2



3



4



1

【関連行事】

◆トーク&コンサート「藤山一郎を語り、歌う」

藤山一郎長女・市川たい子氏を迎え、思い出を伺いながら、数々の名曲をカレッジ・ソングを中心に生演奏・生歌唱で振り返ります。

2024年11月2日(土)

13時30分~16時(開場13時)

無料、定員100名(当日先着順)

会場:三田演説館

◆ギャラリートーク(展示解説)

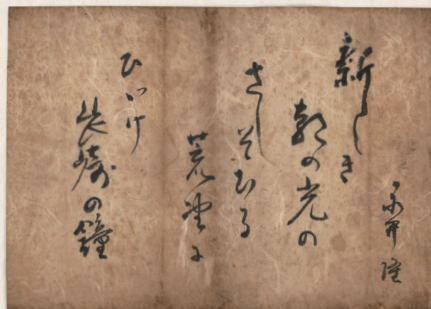
2024年10月25日(金)、11月13日(水)

13時~(45分程度)

無料、定員15名(当日先着順)

当日12時30分より当館受付にて申し込み

開催状況やイベントの詳細は必ず事前に当館ホームページをご確認ください。



5



6



1 戦前から愛用のアコーディオンSETTIMIO* 2 国民栄誉賞盾 平成4年(1992)* 3 巣鴨プリズン慰問公演ポスター 昭和26年(1951)11月*

4 「ラジオ体操の歌」自筆譜 昭和32年(1957) NHK放送博物館蔵 5 「長崎の鐘」のお礼状に添えられた永井隆の書 昭和24年(1949)*

6 国民栄誉賞を祝する応援指導部のペナント 平成4年(1992)*

*と表面の画像は(一財)藤山一郎音楽文化振興財団蔵